

Title	ラバン、ヴィグマン、ヨースに関する参考文献
Sub Title	
Author	
Publisher	
Publication year	2003
Jtitle	Booklet Vol.10, (2003. )
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11893297-00000010-04211252">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11893297-00000010-04211252</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## ラバン、ヴィグマン、ヨースに関する参考文献 Bibliography

### 1 邦語文献

#### 1-1 ラバン (Laban, Rudolf von) による著作

『現代の教育舞踊』須藤智恵、秋葉尋子訳、明治図書、1972。

『身体運動の習得』神澤和夫訳、白水社、1985。

「エフォート」『舞踊研究』神澤和夫訳、1987。

「舞踊構成法」『舞踊研究』神澤和夫訳、1987。

#### 1-2 ヴィグマン (Wigman, Mary) による著作

『舞踊の表現』河井富美恵、林悦子訳、大修館書店、1976。

#### 1-3 関連単行書

明石政紀『第三帝国と音楽』水声社、1995。

蘆原英了『舞踊と身体』新宿書房、1986。

ジャック・アンダソン『バレエとモダン・ダンス』湯河京子訳、音楽之友社、1993。

池田浩士『闇の文化史 モンタージュ 1920年代』駿々堂、1980。

石井漠『舞踊の本質と其創作法』人文会出版部、1927。

石井漠『舞踊体操』玉川学園出版部、1932。

石井漠『舞踊芸術』玉川学園出版部、1933。

石井漠『舞踊の基本と創作』新興音楽出版社、1938。

石井漠『舞踊』三笠出版、1940。

石井漠『私の顔』モダン日本社、1940。

石井漠『世界舞踊芸術史』玉川学園出版部、1943。

石井漠『舞踊ざんまい』右文社、1947。

石井漠『舞踊表現と基本指導』啓文館、1951。

石井漠『私の舞踊生活』大日本雄弁会講談社、1951。

石井漠『おどるばか』産業経済新報社、1955。

石井漠『舞踊詩人 石井漠』未来社、1994。

市川雅『ダンスの20世紀』新書館、1995。

今泉文子『幻想文学空間』ありな書房、1985。

岩淵達治、早川えりな『クルト・ヴァイル ブレヒト演劇からブロードウェイミュージカルへ』ありな書房、1985。

グレン・B・インフィールド『レニ・リーフェンシュタール』喜多迅鷹、喜多元子訳、リプロポート、1981。

ゴットフリート・ヴァーグナー『ヴァイルとブレヒト 時代を映す音楽劇』岩淵達治訳、音楽之友社、1986。

ヘアヴァルト・ヴァルデン『表現主義』本郷義武他編訳、白水社、1983。

ジェーン・ウイナールズ『創作ダンス入門 ヨース=レーダー法によるダンスのトレーニング』河井富美恵、五十嵐英子他訳、大修館書店、1970。

ジョン・ウイレット『表現主義』片岡啓治訳、平凡社、1983。

上松祐二『ルドルフ・シュタイナー』PARCO出版局、1985。

- 上山安敏『神話と科学』岩波書店、1984。
- 榎茂都陸平『舞踊への招待』全音楽譜出版社、1958。
- 榎茂都陸平「新舞踊論」『舞踊』芸能史研究会編、平凡社、1970。
- 海野弘『モダンダンスの歴史』新書館、1999。
- 江口隆哉『舞踊創作法』カワイ楽譜、1969。
- 片岡康子『20世紀舞踊の作家と作品世界』遊戯社、1999。
- 神澤和夫『20世紀の舞踊』未来社、1990。
- 神澤和夫『21世紀への舞踊論』大修館書店、1996。
- 神林恒道『ドイツ表現主義の世界』法律文化社、1995。
- 菊森秀夫『文学カフェ』中央公論社、1980。
- 菊森秀夫『芸術キャバレー』論創社、1984。
- キーワード事典編集部編『バレエ・ダンスの饗宴』洋泉社、1995。
- ヨハン・グーツムーツ『青少年の体育』成田十字郎訳、明治図書、1975。
- 邦正美『芸術舞踊の研究』富山房、1942。
- 邦正美『舞踊概説』河北印刷出版部、1948。
- 邦正美『創作舞踊』鹿鳴出版、1949。
- 邦正美『動きのリズム』万有社、1954。
- 邦正美『舞踊』体育の科学社、1954。
- 邦正美『舞踊の文化史』岩波書店、1968。
- 邦正美『舞踊の美学』富山房、1973。
- 邦正美『舞踊創作と舞踊演出』論創社、1998。
- 邦正美『メリーヴィグマンの芸術と思想』論創社、2000。
- 熊沢慧子『二十世紀モード』講談社、1994。
- ジーグフリード・クラカウアー『カリガリからヒットラーまで』平井正訳、せりか書房、1971。
- ジーグフリード・クラカウナー『サラリーマン』神崎巖訳、みすず書房、1987。
- ルートヴィヒ・クラーゲス『リズムの本質』杉浦実訳、みすず書房、1971、1994(新装版)。
- マーティン・グリーン『真理の山 アスコーナ対抗文化年代記』進藤英樹訳、平凡社、1998。
- マーティン・グリーン他「エラノスへの招待 回想と資料」『エラノス叢書』別巻、桂芳樹他訳、平凡社、1995。
- マーサ・グレアム『血の記憶 マーサ・グレアム自伝』筒井宏一訳、新書館、1992。
- ハインツ・グロイル『キャバレーの文化史』全2巻、ありな書房、1983、1988。(1巻「同化・風刺・シャンソン」平井正、田辺秀樹訳、1983。2巻「ファシズム・戦後・現代」岩淵達治他訳、1988。)
- ピーター・ゲイ『ワイマル文化』亀嶋庸一訳、みすず書房、1987(新版)。
- 小寺融吉『近代舞踊史論』国書刊行会、1974(復刊)。
- 小寺融吉『舞踊の美学的研究』国書刊行会、1974(復刊)。
- ヘレン・ゴールドウェル『伊藤道郎 人と芸術』中川銳之助訳、早川書房、1985。
- ローズリー・ゴールドバーグ『パフォーマンス』中原祐介訳、リブロポート、1982。
- 執行正俊『華麗なる輪舞』テスカルチャーセンター、1981。
- エミール・ジャック＝ダルクローズ『リズム運動』板野平訳、全音楽譜出版社、1970。
- エミール・ジャック＝ダルクローズ『リズムと音楽と教育』板野平訳、全音楽譜出版社、1975。

- エミール・ジャック＝ダルクローズ『ダルクローズ・ソルフェージ』全3巻、板野平、岡本仁訳、国立音楽大学、1976。
- ルドルフ・シュタイナー『オイリュトミー芸術』高橋巖訳、イザラ書房、1981。
- ルドルフ・シュタイナー『神秘劇 1』新田義之訳、人智学出版社、1982。
- ユルゲン・シュベラ『ベルリンのカフェ 黄金の一九二〇年代』和泉雅人、矢野久訳、大修館書店、2000。
- ヨッヘン・シュミット『ピナ・バウシュ：怖がらずに踊ってごらん Art edge』谷川道子訳、フィルムアート社、1999。
- オスカーレ・シュレンマー、ラスロ・モホリ＝ナギ他「バウハウスの舞台」『バウハウス叢書』第4巻、利光功訳、中央公論美術出版、1991。
- 神野寛『現代舞踊の美学』中日本出版、1961。
- フランシス・スティーグミュラー編『あなたのイサドラ イサドラ・ダンカン&ゴードン・クレーゲ愛の手紙』阿部千津子訳、富山房、1980。
- 瀬川裕司『ナチ娯楽映画の世界』平凡社、2000。
- 瀬川裕司『美の魔力 レニー・リーフェンシュタールの真実』パンドラ、2001。
- 関楠生『ヒトラーと退廃美術』河出書房新社、1992。
- セゾン美術館『バウハウス 1919-1933』Exh-cat.、1995。
- 高木久雄『ドイツ表現主義』河出書房新社、1988（第3版）。
- 高木久雄他訳『表現主義の理論と運動』河出書房新社、1972。
- 高橋巖監修『オイリュトミー』泰流社、1986。
- 高橋弘子『オイリュトミーの世界：ルドルフ・シュタイナーによって創始された宇宙神殿舞踊』水声社、1998。
- 多木浩二『スポーツを考える 身体・資本・ナショナリズム』筑摩書房、1995。
- 田之倉稔『演戯都市と身体』晶文社、1988。
- イサドラ・ダンカン『わが生涯』小倉重夫、阿部千津子訳、富山房、1975。
- イルマ・ダンカン他編『わが生涯 続イサドラ・ダンカン』小倉重夫、阿部千津子訳、富山房、1977。
- ダンスマガジン編『ダンス・ハンドブック』新書館、1999（改訂新版）。
- シェルドン・チェニー編『イサドラ・ダンカン 芸術と回想』小倉重夫訳編、富山房、1977。
- フランク・テイス『舞踊理論』永田龍雄訳、内田老鶴園、1924。
- ダフ・ハート・デーヴィス『ヒトラーへの聖火』岸本完司訳、東京書籍、1988。
- クルト・トゥホルスキイ『ドイツ、世界冠たるドイツ』野村彰、平井正訳、ありな書房、1982。
- 栃木県立美術館『ダンス！ 20世紀初頭の美術と舞踊』Exh-cat.、2003。
- 土肥美夫『ドイツ表現主義の芸術』岩波書店、1991。
- 外山紀久子『帰宅しない放蕩娘：アメリカ舞踊におけるモダニズム・ポストモダニズム』勁草書房、1999。
- 長沢均、パピエ・コレ『倒錯の都市ベルリン：ワイマール文化からナチズムの靈的熱狂へ 1918-1945』大陸書房、1986。
- 永田龍雄『泰西舞踊図説』矢吹高尚堂、1922。
- 永田龍雄『泰西舞踊十二講』内田老鶴園、1924。
- 永田龍雄『舞踊講話』アルス、1929。
- 中村秋一『レヴュウ百科』音楽世界社、1935。
- 中村秋一『ドイツ舞踊文化』人文閣、1941。
- 中村秋一『舞踊と文化』人文閣、1941。
- 南條史生監修、鶴本正三編『パフォーマンス・ナウ』東急エージェンシー出版部、1986。
- 早崎守俊『ドイツ表現主義の誕生』三修社、1996。

- ドリス・ハンフリー『創作ダンスの技法』戸倉ハル、後藤ツヤ訳、世界書院、1969。
- 平井正『ベルリン』全3巻、せりか書房、1981-1982。(1巻「1918-1922 悲劇と幻影の時代」、2巻「1923-1927 虚栄と倦怠の時代」、3巻「1928-1933 破局と転換の時代」)。
- 平井正『ダダ／ナチ ドイツ・悲劇の誕生』全3巻、せりか書房、1993-1994。(1巻「1913-1920」、2巻「1920-1925」、3巻「1926-1932」)。
- 平井正『レニ・リーフェンシュタール 20世紀映像論のために』晶文社、1999。
- 平井正他『都市大衆文化の成立』有斐閣、1983。
- 平井正他『ワيمアル文化 早熟な「大衆文化」のゆくえ』有斐閣、1987。
- エリザ・フィンドレイ『ダルクローズ・リトミックによるリズムと動き』小野進訳、全音楽譜出版社、1981。
- クルツィア・フェラーリ『美の女神 イサドラ・ダンカン』小瀬村幸子訳、音楽之友社、1988。
- フェルディナント・フェルマン『現象学と表現主義』木田元訳、岩波書店、1984(講談社、1994)。
- ウイリアム・フォーサイス、松澤慶信日本版監修『インプロヴィゼーション・テクノロジーズ [日本版]』CD-ROM、慶應義塾大学出版会、2000。
- 船山隆監修『表現主義音楽再考』東京ドイツ文化センター、1984。
- 舞踊教育研究会編『舞踊学講義』大修館書店、1991。
- ジーン・モリソン・ブラウン編『モダンダンスの巨匠たち：自ら語る反逆と創造のビジョン』根木富久子訳、同朋舎出版、1989。
- オットー・フリードリク『洪水の前』千葉雄一訳、新書館、1985。
- フレドリカ・ブレア『踊るヴィーナス イサドラ・ダンカンの生涯』メアリー佐野監修、鈴木万里子訳、PARCO出版局、1990。
- ヴァレリイ・プレストン『モダンダンスのシステム：イギリスの教育舞踊とその展開 現代舞踊学双書 3』松本千代栄訳、大修館書店、1976。
- ベルトルト・ブレヒト『今日の世界は演劇によって再現できるか』千田是也編訳、白水社、1962。
- エルнст・ブロッホ『この時代の遺産』池田浩士訳、三一書房、1982。
- アルブレヒト・ベツ『ハンス・アイスラー 人と音楽』浅利利昭、野村美紀子訳、晶文社、1985。
- ジョー・ペニントン『ダルクローズの律動教育』浅羽武一、加藤忠松訳、東京舞踊学院、1930。
- レーネ・ベンスン『トラーとカイザー：ドイツ表現主義演劇』小笠原豊樹訳、草思社、1986。
- ヴァルター・ベンヤミン『複製技術時代の芸術』佐々木基一訳、晶文社、1970。
- ヴァルター・ベンヤミン『ブレヒト』石黒英男訳、晶文社、1971。
- ヴァルター・ベンヤミン『ベルリンの幼少時代』小寺昭次郎訳、晶文社、1971。
- ヴァルター・ベンヤミン他『ブレヒトの思い出』中村寿訳、法政大学出版局、1973。
- ライムント・ホーゲ『ピナ・バウシュ タンツテアターとともに』五十嵐路子訳、三元社、1999。
- ルードルフ・ボーデ『リズム体操』万沢遼訳、ベースボール・マガジン社、1962。
- ルートヴィヒ・ホフマン、グドルン・クラット『労働者階級と演劇』千田是也、佐藤裕司訳、未来社、1979。
- ジョン・J・マカルーン『オリンピックと近代』柴田元幸他訳、平凡社、1988。
- 松澤慶信監修『ドイツ・ダンスの100年：映像でみる身体のイメージと表現主義』

東京ドイツ文化センター、パークタワー・アートプログラム、1996。

松村道弥『私の舞踊史』スタッフ・テス、1985。

フランク・マルタン他『エミール・ジャック＝ダルクローズ』板野平訳、全音楽譜出版社、1977。

リチャード・マンデル『ナチ・オリンピック』田島直人訳、ベースボール・マガジン社、1976。

三浦雅士『身体の零度』講談社、1995。

光吉夏弥『現代の舞踊』岩波書店、1932。

港千尋『考える皮膚　触感文化論』青土社、1993。

三宅晶子他編『感覚変容のディアレクティク：世紀転換期からナチズムへ』平凡社、1992。

村山知義『演劇的自叙伝　2』東邦出版社、1971。

山内登美雄編『ヨーロッパ演劇の変貌』白鳳社、1994。

山田耕作『近代舞踊のろし火』アルス、1922。

ウォルター・ラカー『ワイマル文化を生きた人々』脇圭平他共訳、ミネルヴァ書房、1980。

ウォルター・ラカー『ドイツ青年運動』西村稔訳、人文書院、1985。

クルト・リース『ドイツ映画の偉大な時代』平井正、柴田陽弘訳、フィルムアート社、1981。

レニ・リーフェンシュタール『回想』上下巻、梶島則子訳、文藝春秋、1991。

フェルディナンド・レイナ『バレエの歴史』小倉重夫訳、音楽之友社、1974。

ダニエル・レヴィス『ホセ・リホンのダンス・テクニック』林信恵、中島美智子訳、ベースボール・マガジン社、1993。

トレバー・レブンズクロフト『運命の槍』堀たお子訳、サイマル出版会、1977。

ライナー・ローター『レーニ・リーフェンシュタール　美の誘惑者』瀬川裕司訳、青土社、2002。

渡辺守章編『舞踊評論』井村実名子、松浦寿輝他訳、新書館、1994。

『ドイツ表現主義』全5巻、河出書房新社、1971-1972。(1巻　高安国世他「表現主義の詩」、2巻　前田敬作他「表現主義の小説」、3巻　岩淵達治他「表現主義の演劇・映画」、4巻　土肥美夫他「表現主義の美術」、5巻　高木久雄他「表現主義の理論と運動」)。

『総特集=1920年代の光と影　現代思想臨時増刊』青土社、1979。

「特集=暗黒舞踏」「夜想」第9号、ペヨトル工房、1983。

『モンテ・ヴェリイタ、アスコーナ芸術家コロニー　写真展&シンポジウム』(パンフレット) 1987。

『特集=超人ヒトラーとナチスの謎　歴史読本臨時増刊』新人物往来社、1989。

「特集=音楽都市ベルリン」「WAVE」第34号、ペヨトル工房、1992。

「特集=バウハウス」「ユリイカ」11月号、青土社、1992。

「特集=身体『パフォーマンス』」「インターベンション」第11号、NTT出版、1995。

「特集=ノーテーション／カルトグラフィ」『10+1』第3号、INAX、1995。

「特集=ピナ・バウシュの世界」「ユリイカ」3月号、青土社、1995。

#### 1-4 関連記事・論文

市川雅「これもダンスだ：初紹介ドイツの表現主義舞踊」『芸術新潮』vol.35 (1984.4) 72-75頁。

市川雅「VARIETY '95 dance リバイバルされたクルト・ヨース作品 エクス・アン・プロバンス・ダンス・フェスティバル：フランスのバレエ・ドランが復元」『アサヒグラフ』(1995.9.8) 82頁。

- 木村はるみ「R.ラバンの思想と理論について」『山梨大学教育学部研究報告』第2分冊、自然科学系、vol.41（1990）141-147頁。
- 国吉和子「夢の衣裳・記憶の壺 舞踊とモダニズム 30回 ヴィグマンの抽象化：1920年代から1930年代のドイツの表現主義舞踊を大成したマリー・ヴィグマン、他」『アサヒグラフ』（1998.8.7）46-49頁。
- 国吉和子「夢の衣裳・記憶の壺 舞踊とモダニズム 45回 リズムの近代性をめぐって：批評家・蘆原英了が評価したクルト・ヨース、サカラフ夫妻、他」『アサヒグラフ』（1998.11.27）46-49頁。
- 小松恵理子「英国ラバン・センターでの1年：効果的な指導法を模索して（海外情報）」『体育の科学』vol.46（1996）253-256頁。
- 斎藤尚大「大都市と祝祭文化：ルドルフ・フォン・ラバンの1920-30年代における著作と演出に関する一考察」『舞踊学』第23号（2000）12頁。
- 島内敏子「R.ラバンの運動空間概念」『日本女子体育大学紀要』vol.11（1981）51-57頁。
- ヨッヘン・シュミット「1920年代のドイツ表現主義舞踊：バウハウス・オイリュートミー・リトミックなどと関連して（第23回舞踊学会講演記録）」渡辺知也訳『舞踊学』第10号（1987）45頁。
- 白須尋子「世紀末に生きる2人の女性舞踊家：マリー・ヴィグマンとピナ・バウシュ」『東京学芸大学紀要 第5部門 芸術・体育』vol.39（1987）193-200頁。
- 高野牧子「『緑のテーブル』作品分析I」『舞踊学』第15号（1992）15頁。
- 高野牧子「『緑のテーブル』作品分析II」『舞踊学』第16号（1994）63頁。
- 高野牧子「『緑のテーブル』作品研究：死神と黒服の紳士たちを中心にして」『舞踊学』第17号（1995）1頁。
- ヴァレリイ・プレストン＝ダンロップ「ラバンとナチス：第三帝国を生きた或る舞踊家」『駿河台大学論叢』第6号、大貫秀明訳（1992）167-177頁。
- 朴淳香「マリー・ヴィグマンの『スキッツェ』に関する一研究：『春の祭典』より」『日本女子大学紀要 家政学部』vol.41（1994）15-22頁。
- 朴淳香「マリー・ヴィグマンの『スキッツェ』に関する一研究：『オルフェオとエウリディーゼ』『カルミナブランーナ／カトゥリカルミナ』より」『日本女子大学紀要 家政学部』vol.42（1995）19-25頁。
- 朴淳香「M.ヴィグマンの創作スケッチに関する一考察」『舞踊学』第20号（1997）61頁。
- 朴淳香「舞踊創作スケッチの数量分析的研究とその問題点：マリー・ヴィグマン（モダンダンス）の創作スケッチから（特集 創造への挑戦 数量分析最前線）」『人文学と情報処理』vol.20（1999）5-13頁。
- 朴淳香、石黒「『Mary Wigman's Chorographisches Skizzenbuch』（1987）にみられる表現主義的特性について」『日本体育学会大会号』vol.42（1991.9）242頁。
- 堀野三郎「身体運動における運動記譜法の応用（2）：ラバン記譜法以前の運動記譜法の史的沿革とラバン記譜法の出現と発展」『長崎大学教育学部教科教育学研究報告』vol.25（1995）45-54頁。
- 堀野三郎「ラバンの生涯とその業績」『比較舞踊研究』vol.2（1995）43-53頁。
- 堀野三郎「身体運動における運動記譜法の応用（3）：ラバン記譜法におけるエフォート概念の活用について」『長崎大学教育学部教科教育学研究報告』vol.26（1996）91-102頁。
- 堀野三郎「身体運動における運動記譜法の応用（5）：ラバン記譜法に関する堀野研究の実践的交流と堀野式簡易舞踊記譜法への発展的経緯について」『長崎大学教育学部紀要 教科教育学』vol.34（2000）105-118頁。

## 2 外国語文献

### 2-1 ラバン (Laban, Rudolf von) による著作

- Die Welt des Tänzers. Stuttgart: W. Seifert, 1920.
- Der Tanz als Eigenkunst. Zeitschrift für Aesthetik und allgemeine Kunswissenschaft. Stuttgart. Jahrg.19 (1925) p.356.
- Choreographie. Jena: Diederichs, 1926.
- Des Kindes Gymnastik und Tanz. Oldenburg: G. Stalling, 1926 (2nd ed.).
- Gymnastik und Tanz. Oldenburg, 1926.
- Tänzerische Gymnastik. in: L. Pallat. Künstlerische Körperschulung. Breslau: F. Hirt, 1926 (3rd ed.) p.77-95.
- Ballettmusik und neuer Tanz. Neue Musik-Zeitung. Stuttgart. Jahrg.49, Heft 7 (1928) p.214-215.
- Schrifttanz: Methodik, Orthographie, Erläuterungen. Wien: Universal Edition, 1928.
- Vom Tanzinhalt: Studien über die Pole des Tanzkunstwerkes. Der Tanz. Berlin. Jahrg.1, Heft 1 (Nov. 1928) p.2-3.
- Script Dancing. La danse écrite. Wien: Universal Edition, 1930.
- La danse dans l'opéra. Archives internationales de la danse. Paris (jan. 1933) p.10-11.
- Die deutsche Tanzbühne (Vorgeschichte und Ausblick). in: Deutsche Tanzbühne ed. Tanzfestspiele 1934. Dresden: C. Reissner, 1934.
- Ein Leben für den Tanz. Dresden: C. Reissner, 1935 (A Life for Dance: Reminiscences. trans. and annotated by Lisa Ullmann. London: Macdonald and Evans, 1975).
- Modern Educational Dance. London: Macdonald and Evans, 1948 (ed. by Lisa Ullman. London: Macdonald and Evans, 1975 [3rd rev. ed.]).
- Principles of Dance and Movement Notation. London: Macdonald and Evans, 1954 (Laban's Principles of Dance and Movement Notation. rev. and annotated by Roderyk Lang. Boston : Plays, 1975 [2nd ed.]).
- Correspondence: A Statement from Mr.Laban. Dance Observer. New York (Jan. 1956) p.9.
- The Rhythm of Effort and Recovery: Part 1, 2. The Laban Art of Movement Guild Magazine. Hounslow, Middlesex. Part 1 (Nov. 1959) p.18-23; Part 2 (Mar. 1960) p.12-18.
- The Mastery of Movement. rev. and enl. by Lisa Ullmann. London: Macdonald and Evans, 1960 (2nd ed.)(The Mastery of Movement on the Stage. 1950).
- Choreutics. ed. by Lisa Ullmann. London: Macdonald and Evans, 1966 (The Language of Movement: A Guidebook to Choreutics. Boston: Plays, 1966, 1974).
- Rudolf Laban Speaks about Movement and Dance. ed. by Lisa Ullmann. Addlestone, Surrey: Laban Art of Movement Centre, 1971.
- A Vision of Dynamic Space. compiled by Lisa Ullmann. London: Laban Archives in Association with Falmer, 1984.
- The Educational and Therapeutic Value of the Dance. in: W. Sorell ed. The Dance Has Many Faces. Chicago, IL: A Cappella Books,1992. p.44-56.
- Kinetografie-Labanotation: Einführung in die Grundbegriffe der Bewegungs- und Tanzschrift. ed. by Claude Perrotte. Wilhelmshaven: F. Noetzel, Heinrichshofen-Bücher, 1995.
- Das Tanztheater (1923). Tanzdrama. Köln. Nr.59 (2001) p.20-21.
- Lawrence, F.C. Laban/Lawrence Industrial Rhythm and Lilt in Labour. Manchester, 1942.

Lawrence, F.C. Effort. London: Macdonald and Evans, 1947 (Effort: Economy in Body Movement. 1974 [2nd ed.]).

Wigman, Mary eds. Die tänzerische Situation unserer Zeit: Ein Querschnitt. Dresden: C. Reissner, 1936.

## 2-2 ヴィグマン (Wigman, Mary) による著作

Rudolf von Labans Lehre vom Tanz. Die Neue Schaubühne 5 (Sep. 1921).

Komposition. Dresden: Tanzschule Mary Wigman, 1925 (Tanzdrama. Köln. Nr.42 [1998] p.6-9).

Mary Wigman: Die Tänzerin, die Schule, die Tanzgruppe. Dresden; Überlingen am Bodensee: Seebote, 1927.

The World and the Theatre: Wigman Writes of Dancers. Theatre Arts. New York (Dec. 1931) p.966-968.

Deutsche Tanzkunst. Dresden: C. Reissner, 1935.

Modern Dance. New York: E. Weyhe, 1935 (compiled by Virginia Stewart. New York: Dance Horizons, 1970 [reprint]).

Mary Wigman Speaks to Her Pupils: Excerpts from the Final Lecture Addressed to the Dancers in the Zurich School, Switzerland, in the Summer of 1949. Dance Magazine. New York (Aug. 1950) p.14-15, 29.

My Teacher Laban. Dance Magazine. New York (Nov. 1956) p.26-28, 71-77.

Die Sprache des Tanzes. Stuttgart: E. Battenberg, 1963 (The Language of Dance. trans. by Walter Sorell. Middletown, Conn.: Wesleyan University Press, 1966).

The Mary Wigman Book. trans. and ed. by Walter Sorell. Middletown, Conn.: Wesleyan University Press, 1975.

Tanz-leise, zärtlich, heftig, wild. Leipzig: Reclam, 1984.

Mary Wigmans Choreographisches Skizzenbuch, 1930-1961 : München, Leipzig, Mannheim, Berlin. ed. by Dietrich Steinbeck. Berlin: Edition Henrich, 1987.

## 2-3 ヨース (Jooss, Kurt) による著作

The Dance of the Future. The Dancing Times. London (Aug. 1933) p.453-455.

Gedanken über Stilfragen (1957). Tanzdrama. Köln. Nr.38 (1997) p.26-29.

Choreographische Harmonielehre. Tanzdrama. Köln. Nr.56 (2001) p.10-11 (Neue Musik-Zeitung. Stuttgart. Jahrg.49, Heft 7 [1928] p.215-218).

## 2-4 関連単行書

Adamson, Andy; Lidbury, Clare eds. Kurt Jooss: 60 Years of the Green Table. Proceedings. The University of Birmingham, 17-19 Oct. 1992. Edgbaston, Birmingham: University of Birmingham, 1994.

Anderson, Jack. Choreography Observed. Iowa City: University of Iowa Press, 1987.

Anderson, Jack. Ballet and Modern Dance: A Concise History. Pennington, NJ: Dance Horizons, 1992.

Anderson, Jack. The World of Modern Dance: Art without Boundaries. Iowa City: University of Iowa Press, 1997.

Au, Susan. Ballet and Modern Dance. London: Thames and Hudson, 1988, 2002 (2nd ed.).

Aubel, Hermann; Aubel, Marianne. Der künstlerische Tanz unserer Zeit. Königstein im Taunus: K. R. Langewiesche, 1928, 2002.

Bach, Rudolf ed. Das Mary Wigman-Werk. Dresden: C. Reissner, 1933.

Bartenieff, Irmgard; Davis, Martha; Paulay, Forrestine. Four Adaptations of Effort:

- Theory in Research and Teaching. New York: Dance Notation Bureau, 1970.
- Bartenieff, Irmgard; Lewis, Dori. Body Movement: Coping with the Environment. New York: Gordon and Breach Science Publishers, 1980.
- Bergsohn, Harold; Bergsohn, Isa. The Makers of Modern Dance in Germany: Rudolf Laban, Mary Wigman, Kurt Jooss. Hightstown, NJ: Princeton Book, 2002.
- Blom, Lynne Anne; Chaplin, L. Train. The Intimate Act of Choreography. Pittsburgh: University of Pittsburgh Press, 1982.
- Bodmer, Sylvia. Studies Based on Crystalloid Dance Forms. London: University of London, 1979.
- Böhme, Fritz. Der Tanz der Zukunft. München: Delphin-Verlag, 1926.
- Böhme, Fritz. Tanzkunst. Dessau: C. Dünnhaupt, 1926.
- Böhme, Fritz. Rudolf von Laban und die Entstehung des modernen Tanzdramas. ed. by Marina Dafova. Berlin: Henrich, 1996.
- Brandenburg, Hans. Das Theater und das neue Deutschland. Jena: E. Diederichs, 1919.
- Brandenburg, Hans. Der moderne Tanz. München: G. Müller, 1921 (3rd ed.).
- Brown, Jean Morrison; Mindlin, Naomi; Woodford, Charles H. eds. The Vision of Modern Dance: In the Words of Its Creators. Hightstown, NJ: Princeton Book, 1998 (2nd ed.).
- Burt, Ramsay. Primitivism, Modernism and Ritual in the Work of Mary Wigman, Katherine Dunham, and Martha Graham. in: Alien Bodies. London: Routledge, 1998. p.160-189.
- Coe, Robert. Dance in America. New York: Dutton, 1985.
- Cohen, Selma Jeanne. Next Week, Swan Lake: Reflections on Dance and Dances. Middletown, Conn.: Wesleyan University Press, 1982.
- Cohen, Selma Jeanne. Dance as an Art of Imitation. in: R. Copeland; M. Cohen eds. What is Dance? New York, Oxford: Oxford University Press, 1983. p.15-22.
- Cohen, Selma Jeanne; Matheson, Katy eds. Dance as a Theatre Art: Source Readings in Dance History from 1581 to the Present. Princeton, NJ: Princeton Book, 1992 (2nd ed.).
- Coton, A. V. The New Ballet: Kurt Jooss and His Work. London: Dobson, 1946.
- Croce, Arlene. Going to the Dance. New York: Knopf, 1982.
- D'Andrea, Gisela. The New German Dance in the Weimar Republic. in: Germany in the Twenties: The Artist as Social Critic. University of Minnesota, 1980.
- Davies, Eden. Beyond Dance: Laban's Legacy of Movement Analysis. London: Brechin Books, 2001.
- Davis, Martha. Towards Understanding the Intrinsic in Human Movement. New York: Ayer Company Publishers, 1973.
- Davis, Martha. Laban Analysis of Nonverbal Communication. in: S. Weitz ed. Nonverbal Communication. New York: Oxford University Press, 1979 (2nd ed.).
- Delius, Rudolf von. Mary Wigman. Dresden: C. Reissner, 1925.
- Dell, Cecily. A Primer for Movement Description: Using Effort-Shape and Supplementary Concepts. New York: Dance Notation Bureau, Center for Movement Research and Analysis, 1970, 1977 (rev. ed.).
- Derra de Moroda, Friderica. Friderica Derra de Moroda im Dialog mit zeitgenössischen Künstlern. in: S. Dahms ed. Der Tanz: ein Leben. Salzburg: Selke, 1997. p.[117]-126.
- Deutsche Tanzbühne ed. Tanzfestspiele 1934. Dresden: C. Reissner, 1934.
- Deutsches Tanzarchiv Köln ed. Kurt Jooss: Leben und Werk. K. Kieser Verlag, 2001.

- Enkelmann, Siegfried et al. *Ballet in Deutschland*. 2 vols. Berlin: Rembrandt Verlag, 1954, 1957.
- Fischer, Hans W. *Körperschönheit und Körperfikture: Sport, Gymnastik, Tanz*. Berlin: Deutsche Buch-Gemeinschaft, 1928.
- Foster, John. *The Influences of Rudolph [i. e. Rudolf] Laban*. London: Lepus Books, 1977.
- Fritsch-Vivié, Gabriele. Mary Wigman. Reinbek bei Hamburg: Rowohlt-Taschenbuch-Verl., 1999.
- Getz, Leslie. *Dancers and Choreographers: A Selected Bibliography*. Wakefield, RI: Asphodel Press, 1995.
- Gleisner, Martin. *Tanz für Alle*. Leipzig: Hesse & Becker, 1928.
- Green, Martin. *Mountain of Truth: The Counterculture Begins 1900-1920*. Hanover, NH: University Press of New England, 1986.
- Guest, Ann Hutchinson. *Labanotation*. New York: Theatre Arts Books, 1977 (3rd rev. ed.).
- Guest, Ann Hutchinson. *Dance Notation: The Process of Recording Movement on Paper*. New York: Dance Horizons, 1982.
- Guest, Ann Hutchinson. *Your Move: A New Approach to the Study of Movement and Dance*. New York: Gordon and Breach, 1983, 1995.
- Guest, Ann Hutchinson. *Choreo-Graphics: A Comparison of Dance Notation Systems from the Fifteenth Century to the Present*. New York: Gordon and Breach, 1989.
- Guest, Ann Hutchinson. *Advanced Labanotation*. New York: Harwood Academic; New Hampshire: Dance Books, 1991-.
- Guest, Ann Hutchinson. *A History of the Development of the Laban Notation System*. London: Cervera Press, 1995.
- Guest, Ann Hutchinson. *The Green Table: Labanotation, Music, History, and Photographs*. New York; London: Routledge, 2003.
- Halprin, Anna. *Moving Toward Life*. Hanover: Wesleyan University Press, 1995.
- Hodgins, Paul. *Relationships between Score and Choreography in Twentieth-Century Dance*. New York: Lewiston, 1992.
- Hodgson, John. *Mastering Movement: The Life and Work of Rudolf Laban*. London: Methuen, 1997.
- Hodgson, John; Preston-Dunlop, Valerie. *Rudolf Laban: An Introduction to His Work & Influence*. Plymouth: Northcote House, 1990.
- Howe, Dianne S. *Individuality and Expression: The Aesthetics of the New German Dance, 1908-1936*. New York: P. Lang, 1995.
- Huxley, Michael. *European Early Modern Dance*. in: J. Adshead-Lansdale; J. Layson eds. *Dance History*. London; New York: Routledge, 1994. p.151-168.
- Jaron, Norbert; Möhrmann, Renate; Müller, Hedwig. *Theater der Jahrhundertwende: Bühnengeschichte der Reichshauptstadt im Spiegel der Kritik (1889-1914)*. Tübingen: M. Niemeyer, 1986.
- Jockel, Nils; Stöckemann, Patricia. *Flugkraft in goldene Ferne: Bühnentanz in Hamburg seit 1900*. Hamburg: Museum für Kunst und Gewerbe, 1989.
- Jowitt, Deborah. *Time and the Dancing Image*. New York: William Morrow, 1988.
- Jürgens, Alfred. Mary Wigman. Berlin: Atlantic-Buch, 1924.
- Karina, Lilian. *Hitler's Dancers: German Modern Dance and the Third Reich*. New York: Oxford: Berghahn, 2002.
- Karina, Lilian; Kant, Marion. *Tanz unterm Hakenkreuz: Eine Dokumentation*.

- Berlin: Henschel Verlag, 1996.
- Karina, Lilian; Sundberg, Lena. Modern Dance: Geschichte, Theorie, Praxis. Berlin: Henschel Verlag, 1992.
- Kestenberg, Judith S.; Sossin, J. Mark. The Role of Movement Patterns in Development. 2 vols. New York: Dance Notation Bureau Press, 1977-1979 (reprint).
- Knust, Albrecht. Kinetographisches Lexikon der klassischen Tanztechnik, von Albrecht Knust und Kurt Peters. Hamburg: Verlag Das Tanzarchiv, 1965.
- Knust, Albrecht. A Dictionary of Kinetography Laban. 2 vols. Estover: Macdonald and Evans, 1979 (2nd ed.).
- Köpping-Renk, Hannelore; Reinisch, Marion. Positionen zur Vergangenheit und Gegenwart des modernen Tanzes: Laban, Wigman, Palucca, Weidt, Rudolph, Schilling. Papers. Berlin: Akademie der Künste der Deutschen Demokratischen Republik, 1982.
- Kraus, Richard G.; Dixon, Brenda; Chapman, Sarah. History of the Dance in Art and Education. Englewood Cliffs, NJ: Prentice Hall, 1991 (3rd ed.).
- Lamb, Warren. Posture and Gesture. London: G. Duckworth, 1965.
- Lamb, Warren; Watson, Elizabeth. Body Code. London: Routledge & Kegan Paul, 1979; Boston: Princeton Book, 1987.
- Lämmel, Rudolf. Der Moderne Tanz: Eine allgemeinverständliche Einführung in das Gebiet der rhythmischen Gymnastik und des neuen Tanzes. Berlin: P.J. Oestergaard, 1928.
- Lange, Roderyk. Philosophic Foundations and Laban's Theory of Movement. Surrey: Laban Art of Movement Centre, 1969.
- Lange, Roderyk. Laban's System of Movement Notation. St.Peter, Jersey, Channel Islands: Centre for Dance Studies, 1986.
- Launay, Isabelle. A la recherche d'une danse moderne: Rudolf Laban, Mary Wigman. Paris: Chiron, 1996.
- Lidbury, Clare ed. Kurt Jooss: Big City. London: Dance Books, 2000.
- Linder, Kurt. Die Verwandlungen der Mary Wigman. Freiburg im Breisgau: Urban-Verlag, 1929.
- Maack, Rudolf. Tanz in Hamburg: von Mary Wigman bis John Neumeier. Hamburg: Christians, 1975.
- Maletic, Vera. Body, Space, Expression: The Development of Rudolf Laban's Movement and Dance Concepts. Berlin: Mouton de Gruyter, 1987.
- Manning, Susan A. Ecstasy and the Demon: Feminism and Nationalism in the Dances of Mary Wigman. Berkeley; Los Angeles; London: University of California Press, 1993.
- Markard, Anna; Markard, Herman eds. Jooss. Köln: Ballett-Bühnen-Verlag, 1985.
- Martin, John. The Modern Dance. New York: A.S. Barnes, 1933; Princeton: Princeton Book, 1989 (reprint).
- Moore, Lillian. Artists of the Dance. New York: Thomas Y. Crowell Company, 1938.
- Müller, Hedwig. Mary Wigman: Leben und Werk der grossen Tänzerin. ed. by Akademie der Künste, Berlin. Weinheim; Berlin: Quadriga, 1986, 1992 (3rd ed.).
- Müller, Hedwig. Von der auseren zur inneren Bewegung: Klassische Ballerina-moderne Tänzerin. in: R. Möhrmann ed. Die Schauspielerin: Zur Kulturgeschichte der weiblichen Bühnenkunst. Frankfurt am Main: Insel, 1989. p.283-299.
- Müller, Hedwig. Das deutsche Tanztheater. in: Tanzkultur in der Bundesrepublik Deutschland. Bonn: Deutsche Unesco-Kommission, 1990. p.18-29.

- Müller, Hedwig. Tänzerinnen im Nationalsozialismus. in: D. Hirschbach; S. Nowoselsky eds. Zwischen Aufbruch und Verfolgung: Künstlerinnen der 20er und 30er Jahre. Bremen, 1993. p.173-190.
- Müller, Hedwig; Peter, Frank-Manuel; Schuldt, Garnet. Dore Hoyer: Tänzerin. ed. by Deutschen Tanzarchiv Köln. Berlin: Henrich, 1992.
- Müller, Hedwig; Servos, Norbert. Pina Bausch, Wuppertaler Tanztheater: von Frühlingsopfer bis Kontakthof. Köln: Ballett-Bühnen-Verlag, 1979 (Eng. rev. trans. Wuppertal Dance Theater, or, The Art of Training a Goldfish: Excursions into Dance. 1984).
- Müller, Hedwig; Stöckmann, Patricia eds. ...jeder Mensch ist ein Tänzer: Ausdrucktanz in Deutschland zwischen 1900 und 1945. Giessen: Anabas, 1993.
- Müller, Hedwig; Stöckemann, Patricia. Tanz im Nationalsozialismus. Studentexte zur Tanz- und Ballettgeschichte. ed. by Senatsverwaltung für Schule, Berufsbildung und Sport. Berlin, 1995.
- Nahumck, Nadia Chilkovsky. Introduction to Dance Literacy. Roodepoort, South Africa: International Library of African Music, 1978.
- North, Marion. Personality Assessment through Movement. London: Macdonald and Evans, 1972.
- North, Marion. Movement and Dance Education: A Guide for the Primary and Middle School Teacher. London: Temple Smith, 1973.
- Oberzaucher-Schüller, Gunhild ed. Ausdruckstanz: Ein mitteleuropäische Bewegung der ersten Hälfte des 20 Jahrhunderts. Symposion "Ausdruckstanz". Papers. Wilhelmshaven: F. Noetzel, 1992.
- Partsch-Bergsohn, Isa. Modern Dance in Germany and the United States: Crosscurrents and Influences. Chur; Philadelphia: Harwood Academic, 1994.
- Peter, Frank-Manuel ed. Isadora und Elizabeth Duncan in Deutschland. Köln: Wienand, 2000.
- Preston-Dunlop, Valerie. An Introduction to Kinetography Laban. London: Macdonald and Evans, 1966 (2nd ed.).
- Preston-Dunlop, Valerie. Readers in Kinetography Laban. 3 vols. London: Macdonald and Evans, 1966-1967.
- Preston-Dunlop, Valerie. Practical Kinetography Laban. Brooklyn: Dance Horizon, 1969.
- Preston-Dunlop, Valerie ed. Dancing and Dance Theory. London: Laban Centre for Movement and Dance, 1979 (Choreutics: The Study of Logical Spatial Forms in Dance. V. Preston-Dunlop).
- Preston-Dunlop, Valerie. A Handbook for Dance in Education. London: Macdonald and Evans, 1980 (2nd rev. ed.).
- Preston-Dunlop, Valerie. Point of Departure: The Dancer's Space. London: V. Preston-Dunlop, 1984.
- Preston-Dunlop, Valerie. Rudolf Laban and Kurt Jooss. in: G. Berghaus ed. Theatre and Film in Exile: German Artists in Great Britain, 1933-1945. Oxford; New York: Berg Publishers; St. Martin's Press, 1989.
- Preston-Dunlop, Valerie. Modern Educational Dance. Boston: Plays, 1990.
- Preston-Dunlop, Valerie. Laban, Schönberg, and Kandinsky. in: L. Louppé ed. Traces of Dance: Drawings and Notations of Choreographers. Paris: Editions Dis Voir, 1994.
- Preston-Dunlop, Valerie. Dance Words. Chur: Harwood Academic, 1995.
- Preston-Dunlop, Valerie. Notes on Bodies in Dada. in: S. C. Foster. Dada, the

- Coordinates of Cultural Politics. New York; London: G.K. Hall, Prentice Hall International, 1996.
- Preston-Dunlop, Valerie. Looking at Dances. A Choreological Perspective on Choreography. Ightham: Verve, 1998.
- Preston-Dunlop, Valerie. Rudolf Laban. An Extraordinary Life. London: Dance, 1998.
- Preston-Dunlop, Valerie; Lahusen, Susanne eds. Schrifttanz: A View of German Dance in the Weimar Republic. London: Dance Books, 1990.
- Preston-Dunlop, Valerie; Sanchez-Colberg, Ana. Dance and the Performative: A Choreological Perspective, Laban and Beyond. London: Verve, 2002.
- Rannow, Angela; Stabel, Ralf eds. Mary Wigman in Leipzig: Eine Annäherung an ihr Wirken für den Tanz in Leipzig in den Jahren 1942 bis 1949. Leipzig: Tanzwissenschaft, 1994.
- Rannow, Angela; Stabel, Ralf eds. Mary Wigman. Dresden: Verlag der Kunst, 2002.
- Redfern, Hildred Betty. Rudolf von Laban: Introducing Laban Art of Movement. London: Macdonald and Evans, 1965.
- Redfern, Hildred Betty. Concepts in Modern Educational Dance. London: Dance Books, 1982.
- Reichel, Gusti. Kreativ Tanzen: Bewegungserfahrung und Ausdruckstanz. Ettlingen: Ettlinger, 1990.
- Reynold, Nancy; Reimer-Torn, Susan. Dance Classics: A Viewer's Guide to the Best-Loved Ballets and Modern Dances. Chicago: A Cappella Books, 1991 (In Performance. New York: Harmony Books, 1980 [1st ed.]).
- Robertson, Allen; Hutera, Donald. The Dance Handbook. Harlow: Longman, 1988.
- Russell, Joan. Creative Dance in the Primary School. Plymouth: Northcote House, 1987 (3rd ed.).
- Schär, Christian. Der Schlager und seine Tänze im Deutschland der 20er Jahre. Zürich: Chronos, 1991.
- Scheper, Dirk. Oskar Schlemmer: Das Triadischeballett und die Bauhausbühne. Berlin: Akademie der Künste, 1988.
- Scheper, Dirk ed. Gerhard Bohner: Tänzer und Choreograph. Berlin: Edition Hentrich, 1991.
- Scheytt, Oliver; Stöckemann, Patricia; Zimmermann, Michael. Tanz-Lese: eine Geschichte des Tanzes in Essen. Essen: Klartext, 2000.
- Schikowski, John. Der neue Tanz. Berlin: Volksbühnen-Verlags- und Vertriebs, 1924.
- Schlicher, Susanne. TanzTheater: Traditionen und Freiheiten. Reinbek bei Hamburg: Rowohlt Taschenbuch, 1987.
- Schmidt, Jochen. Ballet and Dance in the Federal Republic of Germany. trans. by Timothy Nevill. Bonn: Inter Nationes, 1988.
- Schmidt, Jochen. Tanztheater in Deutschland. Berlin: Propyläen Verlag, 1992.
- Schmidt, Jochen; Dyrroff, Hans-Dieter eds. Tanzkultur in der Bundesrepublik Deutschland. Bonn: Deutsche UNESCO-Kommission, 1990.
- Sorell, Walter. Dance in Its Time. Garden City: Anchor Press/Doubleday, 1981.
- Sorell, Walter. Mary Wigman: Ein Vermächtnis. Wilhelmshaven: F. Noetzel, Heinrichshofen-Bücher, 1986.
- Sorell, Walter. The Dance Has Many Faces. Chicago, IL: A Cappella Books, 1992 (3rd rev. ed.).
- Stabel, Ralf. Kreativität im Tanz: Beiträge und Diskussionen zur Geschichte und

- Methode. Dresden: Tanzwissenschaft e.V., 2001.
- Steffens, Dagmar. Der Einfluss der Arbeit Mary Wigmans auf die Leibeserziehung ihrer Zeit. Diplomarbeit, Deutsche Sporthochschule Köln, 1969/1970.
- Stöckemann, Patricia. Lola Rogge: Pädagogin und Choreographin des freien Tanzes. Wilhelmshaven: F. Noetzel, Heinrichshofen-Bücher, 1991.
- Stöckemann, Patricia. Harald Kreutzberg und das Dritte Reich: Tänzer ohne Widerspruch. in: F.M. Peter ed. Der Tänzer Harald Kreutzberg. Berlin: Edition Henrich; Köln: Deutsches Tanzarchiv Köln, 1997.
- Stöckemann, Patricia. Etwas ganz Neues muss nun entstehen: Kurt Jooss und das Tanztheater. München: K. Kieser, 2001.
- Terpis, Max. Tanz und Tänzer. Zürich: Atlantis-Verlag, 1946.
- Thornton, Samuel. A Movement Perspective of Rudolf Laban. London: Macdonald and Evans, 1971 (Laban's Theory of Movement: A New Perspective. Boston: Plays, 1971).
- Toepfer, Karl. Speech and Sexual Difference in Mary Wigman's Dance Aesthetic. in: L. Selnick ed. Gender in Performance: The Presentation of Difference in the Performing Arts. Hanover: University Press of New England, 1992.
- Toepfer, Karl. Empire of Ecstasy: Nudity, Movement, and German Body Culture, 1910-1935. Berkeley: University of California Press, 1997.
- Walther, Suzanne K. The Dance Theatre of Kurt Jooss. Yverdon, Switzerland: Harwood Academic, 1993.
- Walther, Suzanne K. The Dance of Death: Kurt Jooss and the Weimar Years. Chur: Harwood Academic, 1994.
- Warner, Mary Jane. Laban Notation Scores: An International Bibliography. New York: International Council of Kinetography Laban, 1984-.
- Winearls, Jane. Modern Dance: The Jooss-Leeder Method. London: A. & C. Black, 1958, 1968 (2nd ed.).
- Zivier, Georg. Harmonie und Ekstase: Mary Wigman. ed. by Akademie der Künste. Berlin-Charlottenburg: Wasmuth in Komm., 1956.
- Die Schönheit 1-2, 1926.

## 2-5 関連記事・論文

- Curl, Gordon. Philosophic Foundations. The Laban Art of Movement Guild Magazine. Houslow, Middlesex (1966-1969).
- Diekamp, Michael. Kurt Jooss: Seine Pädagogik und tänzerische Schulung. Tanzforschung Jahrbuch. Wilhelmshaven. Bd.5 (1994) p.127-132.
- Ellermann, Ulla; Stöckemann, Patricia. Wechselwirkung-moderner Tanz in Deutschland und den USA: ein Bericht. Tanzforschung Jahrbuch. Bd.6 (1995) p.119-156.
- Fraefel, Ursula. Zum freien Tanz, zu reiner Kunst: der Ausdruckstanz und seine Rezeption. Ballett-Journal/Das Tanzarchiv. Köln. Jahrg.42, Nr.3 (Juni 1994) p.66-69.
- Gellerman, Jill. The Mayim Pattern as an Indicator of Cultural Attitudes in Three American Hasidic Communities: A Comparative Approach Based on Labananalysis. CORD Dance Research Annual 9. New York (1978) p.111-144.
- Gitelman, Claudia; Forster, Marianne. Dance, Business, and Politics: Letters from Mary Wigman to Hanya Holm, 1930-1971. Dance Chronicle. vol.20, no.1 (1997) p.1-21.
- Guest, Ann Hutchinson. What Exactly Do We Mean by Dynamics: Part One. Dance

- Theatre Journal. London. vol.13, no.2 (1996) p.28-33.
- Holder, Christian. Dancing for Jooss. Choreography and Dance. vol.3, part 2 (1993) p.79-91.
- Howe, Dianne S. Manifestations of the German Expressionist Aesthetic as Presented in Drama and Art in the Dance and Writings of Mary Wigman. diss. (Ph.D.) University of Wisconsin-Madison, 1985.
- Howe, Dianne S. The Notion of Mysticism in the Philosophy and Choreography of Mary Wigman, 1914-1931. Dance Research Journal. New York. vol.19, no.1 (1987) p.19-24.
- Howe, Dianne S. Parallel Visions: Mary Wigman and the German Expressionists. Dance: Current Selected Research. New York. vol.1 (1989) p.77-88.
- Huxley, Michael. The Green Table: A Dance of Death; der grüne Tisch, ein Totentanz. Ballett-International. Köln. vol.5, no.8/9 (Aug./Sep. 1982) p.4-10.
- Kant, Marion. Lebensmuster Mary Wigman: Die Suche nach der verlorenen Welt. Tanzdrama. Köln. Nr.25 (1994) p.14-19.
- Kant, Marion. Mary Wigman: Die Suche nach der verlorenen Welt: Leipzig, 1945-1949. Tanzdrama. Köln. Nr.26 (1994) p.16-21.
- Kew, Carole. From Weimar Movement Choir to Nazi Community Dance: The Rise and Fall of Rudolf Laban's Festkultur. Dance Research. London. vol.17, no.2 (1999) p.73-96.
- Lewitan, Joseph. Laban, der Tanz-Tribun. Der Tanz. Berlin. Jahrg.2, Heft 14 (Dez. 1929) p.2-7.
- Lidbury, Clare. Kurt Jooss and "The Green Table": The Man and His Masterpiece. diss. University of Birmingham, 1992.
- Maletic, Vera. Wigman and Laban: The Interplay of Theory and Practice. Ballet Review. New York. vol.14, no.3 (1986) p.86-94.
- Manning, Susan. Body Politic: The Dances of Mary Wigman. diss. (Ph.D.) Columbia University, 1987.
- Manning, Susan. From Modernism to Fascism: The Evolution of Wigman's Choreography. Ballet Review. New York. vol.14, no.4 (1987) p.87-98.
- Marakas, Anne. Hours of Dance: A Dance Therapist Reflects on Her Early Dance Training with Mary Wigman. American Journal of Dance Therapy. vol.17, no.2 (1995) p.75-95.
- Maris, Laura. Jooss' The Green Table: Musical Forms and Devices as Choreographic Tools. Dance Chronicle. New York. vol.19, no.2 (1996) p.151-169.
- Markard, Anna. Kurt Jooss and His Work. Ballet Review. New York. vol.10, no.1 (1982) p.15-67.
- Müller, Hedwig. At the Start of a New Era: 10th Anniversary of the Death of Mary Wigman. Ballett-International. Köln. vol.6, no.12 (Dec. 1983) p.6-13.
- Müller, Hedwig. Emile Jaques-Dalcroze: The Beginnings of Rhythmic Gymnastics in Hellerau. Ballett-International. Köln. vol.8, no.6/7 (June/July 1985) p.24-27.
- Müller, Hedwig. Die Begründung des Ausdruckstanzes durch Mary Wigman. diss. Universität zu Köln, 1986.
- Müller, Hedwig. Wigman and National Socialism. Ballet Review. New York. vol.15, no.1 (1987) p.65-73.
- Müller, Hedwig. Unter der Oberfläche: der Ausdruckstanz in den 50er und 60er Jahren. Tanzdrama. Köln. Nr.2 (1988) p.4-5.
- Müller, Hedwig. Der grüne Tisch: Eine Choreographie von Kurt Jooss. Tanzdrama. Köln. Nr.15 (1991) p.22-28.

- Müller, Hedwig. Die Rekonstruktion von Ausdruckstänzen: Ein Bericht zur Podiumsdiskussion. *Tanzforschung Jahrbuch*. Wilhelmshaven. Bd.5 (1994) p.59-68.
- Müller, Hedwig. Mary Wigman in Dresden. *Tanzforschung Jahrbuch*. Wilhelmshaven. Bd.5 (1994) p.18-21.
- Müller, Hedwig; Servos, Norbert. Von Isadora Duncan bis Leni Riefenstahl. *Ballett-International*. Köln. vol.5, no.4 (Apr. 1982) p.15-23.
- Müller, Hedwig; Servos, Norbert. Expressionism? "Ausdruckstanz" and the New Dance Theatre in Germany. trans. by Michael Vensky-Stalling. *Dance Theatre Journal*. London. vol.2, no.1 (1984) p.10-15.
- Müller, Hedwig; Stöckemann, Patricia. Zur Bestimmung des Ausdruckstanzes. *Tanzforschung Jahrbuch*. Wilhelmshaven. Bd.5 (1994) p.22-31.
- Oberzaucher-Schüller, Gunhild. Theatralische Freie und freie Theatraliker: Aspekte der deutschsprachigen Tanzszene 1918-1939. *Tanzdrama*. Köln. Nr.54 (2000) p.19-26.
- Odom, Maggie. Mary Wigman: The Early Years, 1913-1925. *The Drama Review*. New York. vol.24, no.4 (Dec. 1980) p.81-92.
- Odom, Selma Landen. Wigman at Hellerau. *Ballet Review*. New York. vol.14, no.2 (1986) p.41-53.
- Overby, Lynnette Young; Humphrey, James Harry. Dance: Current Selected Research. New York. vol.4 (2000).
- Partsch-Bergsohn, Isa. Laban: Magic and Science. As Seen by Mary Wigman and Kurt Jooss. *Dance Theatre Journal*. London. vol.4, no.3 (1986) p.15-16, 25, 26, 27, 33.
- Partsch-Bergsohn, Isa. Dance Theatre from Rudolph Laban to Pina Bausch. *Dance Theatre Journal*. London. vol.6, no.2 (1988) p.37-39.
- Peters, Kurt. Der Ausdruckstanz: Über die Genesis einer neuen Bewegungskunst. *Ballett-Journal/Das Tanzarchiv*. Köln. Jahrg.35, Nr.1 (Feb. 1987) p.70-73.
- Pforsich, Janis L. Labananalysis and Dance Style Research. *CORD Dance Research Annual* 9. New York (1978) p.59-74.
- Preston-Dunlop, Valerie. The Nature of the Embodiment of Choreutic Units in Contemporary Choreography. diss. (Ph.D.) Council for National Academic Awards, 1981.
- Preston-Dunlop, Valerie. Choreutic Concepts and Practice. *Dance Research*. London. vol.1, no.1 (1983) p.77-88.
- Preston-Dunlop, Valerie. Laban and the Nazis. *Dance Theatre Journal*. London. vol.6, no.2 (1988) p.4-7.
- Preston-Dunlop, Valerie. Rudolf Laban: The Nightmare Years in Zurich, 1914-1919, Part 3. *Dance Theatre Journal*. London. vol.10, no.3 (1993) p.14-19; vol.10, no.4 (1993) p.33-35.
- Preston-Dunlop, Valerie. Dance Dynamics, Focusing on the Rhythmic Form of the Movement Itself: Part 2. *Dance Theatre Journal*. London. vol.13, no.2 (1996) p.34-38.
- Preston-Dunlop, Valerie; Geary, Angela. Symbolism and the European Dance Revolution. *Dance Theatre Journal*. London. vol.14, no.3 (1998) p.40-45.
- Preston-Dunlop, Valerie; Purkis, Charlotte. Rudolf Laban: The Making of Modern Dance. *Dance Theatre Journal*. London. vol.7, no.3 (1989) p.11-16; vol.7, no.4 (1990) p.10-13.
- Ragona, Melissa. Ecstasy, Primitivism, Modernity: Isadora Duncan and Mary

- Wigman. American Studies. Lawrence. vol.35, no.1 (1994) p.47-62.
- Robinson, Jacqueline. Mary Wigman, A Magician. Dance Chronicle. vol.20, no.1 (1997) p.23-47.
- Scheyer, Ernst. The Shapes of Space: The Art of Mary Wigman and Oskar Schlemmer. Dance Perspectives. New York. no.41 (Spring 1970) p.11-26.
- Schllicher, Susanne. The West German Dance Theatre: Paths from the Twenties to the Present. Choreography and Dance. vol.3, part 2 (1993) p.25-43.
- Servos, Norbert. Whether to Resist or Conform: Ausdruckstanz Then and Now? Ballett-International. Köln. vol.10, no.1 (Jan. 1987) p.18, 20.
- Servos, Norbert. Pathos and Propaganda? On the Mass Choreography of Fascism. Ballett-International. Köln. vol.13, no.1 (Jan. 1990) p.63-67.
- Stöckemann, Patricia. Emigranten und ihre Zufluchtsorte. Tanzdrama. Köln. Nr.42 (1998) p.19-27.
- Stöckemann, Patricia. Tanz im Exil. Tanzdrama. Köln. Nr.42 (1998) p.10-12.
- Stöckemann, Patricia; Müller, Hedwig. Berlin, 1945-1949: Eine Dokumentation. Tanzdrama. Köln. Nr.29 (1995) p.9-23.
- Walther, Suzanne K. The Form of Content: The Dance Drama of Kurt Jooss. diss. (Ph.D.) New York University, 1990.
- Walther, Suzanne K. Kurt Jooss: The Evolution of an Artist. Choreography and Dance. vol.3, part 2 (1993) p.7-24.
- Wangenheim, Annette von. Tanz als Bekenntnis: 100 Jahre Kurt Jooss. Ballett-Journal/Das Tanzarchiv. Köln. Jahrg.48, Nr.5 (Dez. 2000) p.8-10.
- Die Tat (June 1920); (June 1922); (Nov. 1927).
- Singchor und Tanz. Mannheim (Dec. 1929).
- Main Currents in Modern Thought. vol.31 (1974).
- Ausdruckstanz in Deutschland: eine Inventur, zu tanzkünstlerischen und tanzpädagogischen Aspekten des Ausdruckstanzes. Mary-Wigman-Tage 1993, Dresden, 16-19 Sep. 1993. Tanzforschung Jahrbuch. Wilhelmshaven. Bd.5 (1994).
- Dossier: Écrire sur la danse. Nouvelles de danse. Bruxelles. no.23 (printemps 1995) p.14-54.
- Dossier: Autour de Rudolf Laban. Nouvelles de danse. Bruxelles. no.25 (automne 1995) p.9-54.

## 2-6 ビデオ

- A Talk with Kurt Jooss & Isa Partsch Bergsohn. Chur; Philadelphia: Harwood Academic, 1976-1995.
- The Green Table. performed by Joffrey Ballet. Dance in America. WNET-TV, New York, 1982.
- Mary Wigman: Mein Leben ist Tanz. Bonn: Inter Nationes, 1986.
- When the Fire Dances between the Two Poles: Mary Wigman, 1886-1973. Dance Horizons, 1990.
- European Dance Theater. Dance Horizons, 1997.
- Ansichten über die Liebe die Macht und den Tod der Choreograph Kurt Jooss. Bonn: Inter Nationes, 1998.
- Kurt Jooss: A Commitment to Dance. New York: Insight Media, 2001.

作成：慶應義塾大学アート・センター 加藤 恵  
(邦語文献一覧作成にあたっては、川口賢哉氏のご協力を得ました。)